

CORINS TECRIS 8月18日から新システム ウェブ方式で登録簡単に

日本建設情報総合セン
ター(JACIC)は、
公共機関が発注した工事
や委託業務の受注実績情
報をデータベース化し、
自治体などに提供してい
る工事・業務実績情報シ
ステム「CORINS
(コリンズ)・TECRIS
(テクリス)」で、

企業の受注実績データの登録システムを見直し、8月18日から新システムを運用する。従来のクライアント・サーバー方式をウェブ方式に切り替え、専用ソフトなしにデータ登録をできるようにするほか、企業がデータを登録した後の発注機関に対する確認メールの自動送信や、企業による実績データの閲覧なども可能にする。

従来のシステムは、企業が専用ソフトを購入(1万0500円)し、自社のパソコンにインストールして使用する方式だったが、ウェブ方式に切り替わることで、専用ソフトは不要になり、企業はユーザーIDとパスワードを登録するだけで簡単に利用できるようになる。

新システムではこのほか、企業が工事・業務実績データの登録を完了すると、発注機関の担当者

に登録完了を知らせるメールが自動で送信される仕組みとし、データの改変などできないようにした。JACICがユーザーごとに行っていた利用者の認証・管理も企業に移管。企業側で決めた利用責任者が実績データの把握、企業情報や技術者情報の更新などを一元管理できる仕組みにした。自社で過去に登録した実績データの閲覧も可能になる。

JACICは22日、ホームページ上(<http://www.jaic.or.jp/>)で新しい登録システムの操作方法などの詳細を公開する。

09年3月末現在、コリンズの登録業者数は13万4000社、国や都道府県、市町村などデータ利用機関は874機関、テクリスの登録業者数は8万2000社、利用機関は390機関。